鋼製蓋縮小化工法 リフタス

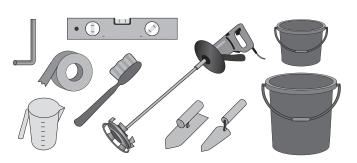
施工手順書

◆製品・付属品



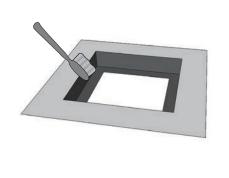
【標準使用工具一例】

六角レンチ、水平器、養生テープ、掃除用ブラシ、 グラウト用バケツ、撹拌機、セメント用バケツ、セメントコテ、 計量カップ、グラウト注入用治具(木板、注ぎ口付きカップ等)



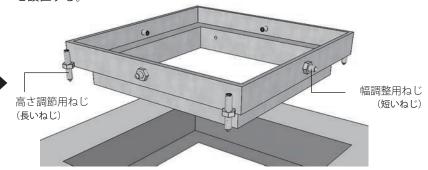
1 既設蓋撤去・清掃

既設蓋を外し、清掃する。



2 受枠セット

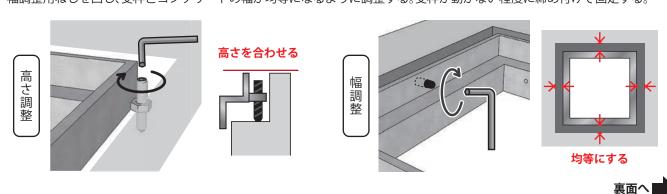
受枠の隅に高さ調整用ねじを、受枠の中央に幅調整用ねじを取り付け、受枠を設置する。



ボルトの位置や長さは仕様やサイズによって異なる場合があります

3 高さ・幅調整

高さ調整ねじを回し、受枠とコンクリートの天端が合うように調整する。 幅調整用ねじを回し、受枠とコンクリートの幅が均等になるように調整する。受枠が動かない程度に締め付けて固定する。



4 グラウト材漏れ止め処置

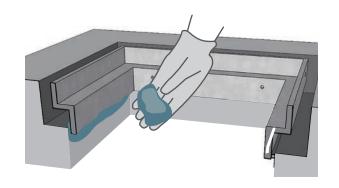
リフタスバックアップセメントを練り、コンクリートと枠の隙間に詰めてグラウトの漏れ止め処置をする。

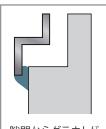
リフタスバックアップセメント

水260~290cc 可使時間: 5分

硬化時間:10~40分(気温により変動)







隙間からグラウトが 漏れないようにする

5 グラウト材充填

グラウト材を撹拌し隙間から充填する。

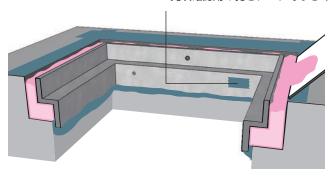
リフタスグラウト

水1.4~1.5L 練り混ぜ:90~120秒 硬化時間:10~20分 (気温により変動)

※グラウト材はリフタス専用品を ご使用ください。

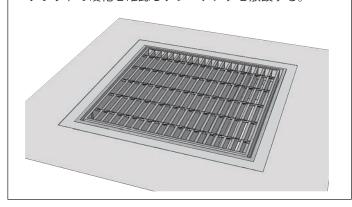


※必要に応じて周囲を養生する。※充填確認用の孔をテープでふさぐ



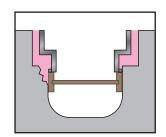
6 グレーチング敷設

グラウトの硬化を確認しグレーチングを敷設する。



注意事項

- ※塗装や切断、形を変えるなどの改造をしないでください。錆の発生や 強度低下により破損し、事故の原因となることがあります。
- ※現場の状況により受枠セット時にアンカー固定等が必要になる場合がございます。
- ※受枠との隙間が大きい場合は 簡易的な型枠組みが必要にな る場合がございます。



お問合せ



TEL 058-327-2222 FAX 058-327-2223

メール info@takara-kizai.com

リフタス Q

